

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	○地域との関わり 地区の体育祭、公民館での催事には出来るだけ参加をして関わりをもつようにしているが、どうしても身体的に元気な利用者に偏っている。	近隣、地域の方たちに事業所の活動を理解してもらい、いつでも皆さんが立ち寄れる事業所づくりを目指す。	近隣の幼稚園、学校などへも声をかけイベントに来てもらったり、施設で作ったものを紹介、提供したりする。	12ヶ月
2	16	○家族等との信頼関係 入居者様、家族等の困っていること、不安なこと、求めていることを聞き出す努力をしているが、アンケート結果では満足されていない家族がいる。	来所時、ケア会議、行事などを通して信頼関係の構築をし、さらに話をする機会を持つようにする。	ご家族が面会に来られた時には、出来る限り声をかけるように心がける。 玄関に「何か困っていること、不安なこと、ご要望などありましたら、スタッフに気軽に声をかけて下さい」と掲示する。	6ヶ月
3	49	○外出の支援 希望に応じて戸外に出れるよう支援しているが、外出を希望されない方も多い。	折に触れ、季節を感じられる場所、催し物などに出かけようと提案、外出する。	ボランティアコンサート、ドライブなど、3か月に1回は出かけるようにする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。